常磐毎日新聞
九月二十六日　夕刊
日刊
印刷の御用は
常磐毎日印刷
株式會社へ
電話六三〇番
日刊紙　毎日曜日休刊
發行兼印刷人　坂本忠一
印刷所　常磐毎日新聞社印刷工場
發行所　常磐毎日新聞社
電話　六三〇番
常磐毎日印刷株式會社
電話六三〇番

平郵便局員總出で 非常時經濟國策に猛進

保險の新企劃創始記念日に

區內一般大衆に呼びかける

平郵便局にては今次事變に依り政府の提唱に係る勤儉貯蓄運動に即應する爲め去る二月から保險、年金戰國運動を起し銳意之が加入を勸奬し契約者大衆より拂込まるゝ掛金を通じ經濟國策に協力して居たが來る十月一日から非常時經濟國策に順應すべく

社頭の祈願

（簡易保險）最高契約高七百円に增額、保險料は從來に比し一、二割低廉となる
（小兒保險）滿一歳から加入出來る
（國体保險）小兒保險も取扱はれる、保險料は國体取扱請求の時から割引する
が實施され大衆の要望に答へる事となつたので右事業創始の十月一日には早朝局長以下從事員一同が縣社子鹽倉神社に參拜し皇軍の武運長久並に保險年金加入者の長壽祈願及び戰歿勇士の慰靈祭を執行する外區內平市外四ケ村に立看板、ポスターを掲出すると共に各戶に周知用ビラを配り係員總出で大募集を行ひ一層貯蓄報國の强化を圖る由であるが貯蓄報國の必要性に既に國民地方民にも相當徹底して居り且つ今回の改正は多年契約者大衆の希望して居た事項の實現である處から今から好成績を豫想さる

十五錢で賣る 國策型の辨當

平驛にデビュー

榮養本位の中味

平驛では非常時生活實踐に基き驛營辨當を內容によつて大小二樣とし無駄を除去する樣との鐵道省の趣旨に副ひ十一月一日から立賣辨當業者にし對して上辨は三十錢で現在の儘としての外十五錢の辨當をつくつて簡易辨當と命名して發賣せしめることになつたが一色側の包裝紙常狀の紐、榮養本位の中味といふ國策型辨當が旅客にデビューすることになつた

輸送力緩和に 列車四本增

十月一日から 平・上野間に

常磐線平、上野兩驛間の汽車の運轉回數は一晝夜客車及び貨物を合計六十二本の列車が運轉されて居たが常磐炭の增炭計劃が愈々實現した關係と更に泉驛中繼の日本水素工業の建設工事で貨物車が不足を告げて居るので鐵道省では十月一日より一躍四本の運轉を增加し激計る事になつたと

遺家族慰安

神谷村在鄉軍人分會の出征遺家族慰安と資金造成映畫會は今二十六日午後七時から同村小學校に開催

出征將兵 武勳祈禱

小名濱町字上明神町織田義之助、常務委員佐伯三郎、そ

麥を獻納

江名青年校

江名町青年學校生徒の丹精に依つて仕上げ得た麥麥は郡內青年學校の申合せにより陸軍省糧秣廠に獻納する事になり此程俵入れとして俵裝し振旗校長の手によつて廿四日其手續を了した

關東北 競技結果

既報昨二十五日水戶市に開催された關東北陸上競技大會に出場した平商は
△百米二着酒井　△二百米二着同人　△走巾跳五着同人　△棒高跳三着山家
各入賞第六位の成績を擧げたが磐中は渡邊君が二百米に五着に入つたのみで成績不振であつたと

玉川村葬

ソ滿國境で戰死した玉川村出身松太郎氏二男上等兵中野良平君の村葬は二十八日午後一時から同村學校講堂で執行される

秋刀魚探査の 東日本丸より 無線の初便り

小名濱支局通信

東日本丸 試乘記 (二)

支局長小野務平

本船は御承知の通り東北振興株式會社より本縣保證の下に當漁場協同組合が借受け是れを吾々國體が轉借して利用經營する事になりましたので其漁業の種類は秋刀魚、流網、鮪、旗魚、鮫、延繩等の遠洋漁業を營むものであります

今本船の性能及び工費漁業の設備等を御參考迄に御報告申上げますれば建造所は三菱造船所彥島工場で建造致しました、其工程は本年二月一日、龍骨据付、六月二十九日進水、七月二十五日公試運轉、九月十三日造船所より東北興業會社の引渡し同時に同會社より小名濱漁業協同組合に引渡しを了し直ちに廻航準備に掛り十六日朝造船所出航しまして二十二日吾小名濱港に於て花嫁姿を御見へした次第であります

工費と致しましては船體が十一萬五千三百圓、機關主機三萬八千六百拾圓補機二千二百五十圓、無線電信五千圓、冷凍裝置二千六百圓、合計十七萬九千五百圓、內二萬一千十六圓國庫補助を頂戴致しまして差引十五萬八百四十四圓であります

性能と致しましては船速參浬、二三ケ所寄港致し

種型第二種漁船鋼船クッチ型補助機關附帆船農林省標準型總噸數百四十九噸三分、重要寸法長二十九米八、巾六米、深二米九五、機關の種類主機新潟のデーゼルエンヂン三百馬力、補助機神戶赤無注水式二十五馬力、速力公試運轉に於て十浬二分無線裝置東洋式無線電信電話（眞空管式中短波兩用）冷藏裝置中央凍製油槽は三十二噸を容るゝ樣になつて居り、水槽飲料水は七噸噸入りであります、秋刀魚は四十萬尾位は容易に水出來る樣になつて居ります

魚倉二個、鮪旗魚、鮫等は一萬五千貫を氷藏し得られます。氷倉一個氷一萬貫を容るゝに足る容積であります

魚業に對しましては延繩參百鉢、秋刀魚網二百反、乘込員秋刀魚時は船長漁撈長以下四十名延繩時は同二十五名であります

（續）

休養の店員に パチンコ禁物

商店同樣十時限り 閉店させる老婆心

二時限のパチンコ屋に出入することが出來れば商店法の實施は佛作つて魂入れぬと同樣の結果を見るといふ老婆心に出發したものである

鞍替口實に 前借詐欺

四倉町蜆川周旋業渡邊辰五郎(四)は藝妓をタネに前借詐欺を働いたこと發覺目下四倉署に檢擧され取調べを受けてゐるが同人は去る二日夜茨城縣多賀郡大津町料亭花月こと村田三郎(四七)と共に相馬郡中村町字袋町料亭稻吉こと齋藤六郎氏方抱へ藝妓國香こと千葉くに子(二七)を同町新開樓に呼んで百餘圓の豪遊をした上四倉町某料亭に運れゆき一千五百圓で鞍替させるからと前借金三百圓を橫領したものである

平安が優勝

福島民友新聞社主催の縣下軟式野球大會平市豫選は二十四日平商球場に擧行されたが平安クラブが優勝した

熱球カツ飛ぶ 銃後の鐵腕

第五回 中等學校教員 野球大會 開く

☒日時　十月二日午前八時
☒球場　磐城中學校々庭
☒參加　平市內各中等學校

主催　常磐毎日新聞社

洋服業者 組合結成

小學校グラウンドに開催下片寄分團が優勝した

市內の洋服業者四十餘名はこの程產業組合法に基き「平市洋服業者商業組合」を結成し創立總會を來月十日頃開くと

毛布二百枚

小名濱町獻納

小名濱町では出征將兵防寒用としての毛布獻納の爲め奔走の結果二十五日迄に二百枚の上等の毛布を獻納に接し本日俵裝で若松二十九聯隊に發送することゝなつた

將棋の入賞者

昨日第二回大會

平將棋クラブ主催の第二回大會は二十四日市內五丁目吉田屋樓上に開催されたが入賞者は左の如く參加者四十餘名もあり頗る盛會であつた

△一等好間成瀨清△二等小川村田政雄△三等勿來平山篤△四等平田村正人△五等平鈴木春海△六等神谷志賀辰次郎△七等湯本伏見茂

幼兒を 救ふ

小名濱町下町金成留吉氏方船大工鈴木泰藏(三六)同町古港漁船機關士南部行雄(二九)の兩君は去る二十一日朝八時頃同町榮町町營魚市場前築港附近で作業中同町古港芳太郎さんの二男作山建二(五ツ)君が岩壁から繫留船の綱に足を拂はれて海中に轉落溺死せんとしたのを發見二十二日正午小名濱港に入港した東日本丸は二十四日午前一時萬端の準備を終へ漁業に向つて出帆したが今朝の無線に依れば漁業に向つて進行中まだ魚群に接せずと云ふので出帆後五十時間を要して居る處から五百浬以上の地點との觀測をなして居る

目下の稻作況は 稍や不良

神谷農事試驗分場ではこの程秋分作況を發表したそれによると二百十日よりも秋分前日までの氣象は平均氣壓二十二度六（平年と同じ）降水量百四十四粍三十（五粍少四增）日照り時九十四時（十七時增）で水稻はこのため出穗、開花、成熟共に良好で出穗期は平年より稍遲延してゐるが成熟は速進してゐるが、然し草丈莖數は依然として平年より少く目下の作況は稍不良で大豆も大体水稻作況に準じ目下の作況は稍不良である

茶目子捕る

既報お座敷先から千三百餘圓の前借を踏んで男の後を追ひ逃走した平市銀治町玉川抱藝妓茶目子事雲藤こと子(二)の兩君は去る二十一日朝八時頃同町榮町町營魚市場前築港附近で作業中同町古港芳太郎さんの二男作山建二(五ツ)君が岩壁から繫留船の綱に足を拂はれて海中に轉落溺死せんとしたのを發見より西山校長指揮の許に故金田先生墳前に於て合同慰靈祭を執行した

入山青年總會

湯本町入山青年團では二十五日午後六時から入山小學校に總會を開き優良

嫁いぢめを 叱責されて 小心姑が投身

植田町字林內農某の妻(四〇)は二十三日夜同町鮫川に投身自殺を企てたところを鮭網漁中の漁師三名に助けられたが植田署で取調べの結果新婚間もなく嫁をいぢめ過ぎるとて夫に叱責されたのを悲觀したためと判明係員も余りの小心さに苦笑の体であつた

大脇檢事寄附

平檢事局檢事大脇英夫氏は兵籍に關係ある身で第一線の御用に立てないのは殘念だとて今二十六日金百圓を寄附した

地理科研究

平第二校の地理研究教授は今二十六日午前十時から高木訓導により行はれた

慰勞金寄附

小名濱校訓導櫻井榮治氏は相馬郡金房校に赴任したのであつたが小名濱町から慰勞として金五十圓を贈呈した處櫻井氏は內金拾圓を小名濱銑後會へ寄附した

學童競技期日延期

平市の縣下六大都市學童對抗陸上競技大會豫選は明二十七日磐中グラウンドに開催される筈であつたが都合により二十八日に延期された

磐中の教授

磐中の地歷研究教授は明二十七日午後一時から行はれる

神谷競技會

神谷青年團の各分團對抗陸上競技大會は二十四日同村

時計商協議

四倉

警察署管內に於ける時計商の物價統制協議會は二十四日同署に開かれた

物故者追悼

磐城セメント四倉工場では二十四日午前十時から同工場內講堂で物故社員及戰工の追悼會を催した

戰地の寄附

草野村出身橫尾部錄准尉江尻喜作氏は目下中支戰線で奮闘中だがこの程あき子夫人を通じ同村銑後會、國防婦人會、小學校へ十圓宛寄附して來た

四倉町側溝

四倉町の國道側溝工事はいよ〳〵近く着手するが總延三百米工費は千五百圓である

植田町葬

植田町故豊田藤次上等兵の町葬は十月二日正午同町小學校で執行される

青沼市長靜養

青沼平市長は這般防空演習の怪俄から腰痛を病み二十六日から五日間の豫定で勿來町白米鎭泉に靜養に赴いた

其の後 九

……（79）……

おしんは、今度は、盃洗に、醬を移しかける。

「おい、ふざけるな」

と、彼は銚子を奪つた。

「いけないわ、あたし、く……どうしたのでせう」

と、身もだへする。

「松千代と、親戚との關係を知らないのか」

大助の言葉に、おしんは、顏をくしやくしやにしてしまつた。

大助は、自分を奪つてゐる間に、祖國で逢つた松千代の兄である事をしつて、不思議な運命の絲を考へずには居られなかつたのである。

そのことを、おしんにいつていゝか、松千代との兄妹關係をいつていゝか、どうしてそれを松千代から聞かされたか、その事實を話すべきか、何となく後めたい氣持がしてならなかつた。

勿論、一點のやましい所もないのである。だから、平氣で話し得るやうに思ひ乍ら、さて何となく氣持が惡い。

おしんから、變に思はれる不愉快もあつた。

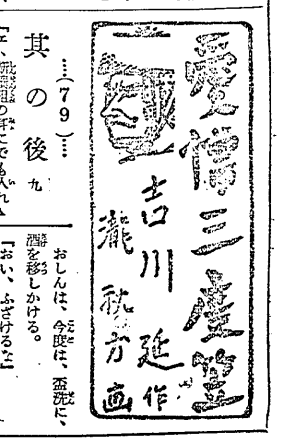
なぜ、おしんが變に思ふことが不愉快なのか、その際自分へも、大助は自分の氣持を疑つて見たのである。

彼は、おしんの止めるのを聞かないで、三ツ峠を出てしまつた。

おしんは、それでも、追いてはとめなかつた。

折角の逢瀨である、不思議な運命の好機を、勿論突然の變化によつて突然變更を餘儀されたとしても、二人は突然で別れることが出來たのであつた。

不氣味に思はれるほど、二人の氣持はのびく〳〵して居た。



今晩の部

JOHK

後六、〇〇（子供の時間）お話「支那の話」
後六、二五 農家の時間「秋の農作上の注意」（宮城縣農會技師）玉手乘陸
後七、三〇 國民歌謠「航空唱歌」（東京—新京）東京瓦斯電氣工業合唱團
後七、四〇 講演「中小商工業者の轉業問題について」工藤昭四郎
後八、〇〇 物語「鄉土美談」「左近の石」熊本放送局入選岩崎美江子
後八、四〇 長唄（月別の卷）「喜三之庭」富士田新藏外

明日の部

後六、〇〇（子供の時間）唱歌福島縣安積郡日和田小學校兒童
後六、二五 講演「國防心理學に就て」久保良英
後八、〇〇 浪花節「佛の山次郎左衛門」三木村重友
後八、四〇 青年の時間「躍進日本の青年」武富邦茂

（毎日の（メ（モ
硯の水洗

硯は使ったあとは一々水洗ひをして乾かしてから繻子の布で包み外箱にかつりしたものを作つて保存する樣にしなければなりません、よく墨をすつた儘一晩日も捨てゝ置きまた使用する方がありますが、あれは硯に一番惡いことです

コップを使つて安全剃刀の替刃とき
但しこの呼吸お忘れなく

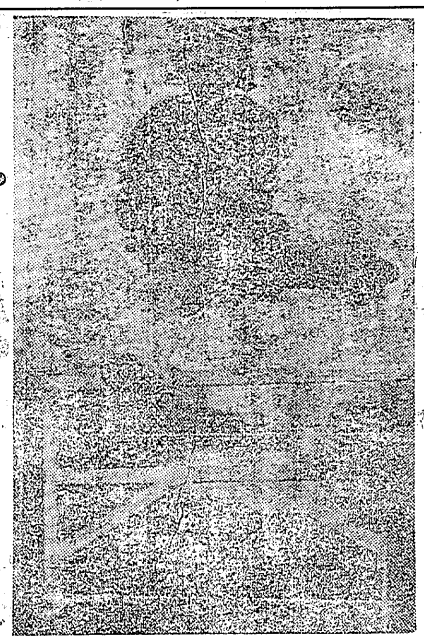
◎――安全カミソリの刃をとぐ新しい方法をお知らせいたしませう

◎……つまりコップの内壁の粗面を利用して、刃を出さうとこの家庭にもあるコップを使つて刃を水でしめして、石鹸を塗つておいて滑らかさを保たせておきます、そして替刃を壁に入れ、コップを斜かせて、しつかりと左手で押へ替刃の中央にある穴の邊りへ右手人さし指を押當て左右に動かすのであります、約二三分で立派に仕上げます

◎――この時注意すべき事は、コップの形狀ですが、若しその形狀が底の部との太さが著しく違つてゐるものでしたら、替刃を壁に多く當てゝ壁を傷ひ、又刃を壁に多くせねばなりません

◎――以上の方法は、ガラス面の凹面と壁面とを利用し石鹸によつて二重作用をなさしめ上刃を出す役目をなさせるものであります

△女子スポーツマンよ▽
日本人はみな白米病患者
その爲め世界一の脚氣國
醫學博士小島井讓氏の說を聞く
心して讀め!!!



日本は世界での脚氣國で而もその原因は白米を常食としてゐるからだといふこと、つまりヴイタミンBの不足だといふことは既に認められてゐるところです。しかし脚氣と名付けられるやうなのは、もう非常に重いもので、他の丈夫だと思つてゐる病んど全部の日本人が白米病といふものにかゝつてゐると思ふのです、これは誰も氣付かずにゐるのですが、動物實驗や競漕選手のレコードに就て調べると驚くべきことがわかるのです

（運動選手實驗）

例へば水泳の競漕選手に對する食事以上にヴイタミンBを與へると、之までにない非常によいタイムを出す、そしてやめると又出なくなるのです、又水泳のすんだあと脚、腫瘍の腫などもヴイタミンを與へたものと與へないものとでは非常な差を示します、殊に女子に於いてしかりです

（臨床上實驗の）

又登山競走選手の實驗は「疲勞」でも脚氣でも、或は外科の傷でもさうした場合にヴイタミンBをよく與へると非常に治りが早いと云ひ切めて來ました。しかしこれはたゞ治りが早いのではなく、ヴイタミンBを與へたものと與來つたものとを比較し、白米を食つたものにヴイタミンBを與へてその前後の狀態を調べたところが、白米では第一消化液が十分出ないのです、そこへヴイタミンBを與へると急に消化力が強くなつて來ます、又脚などゝ白米ばかり食べさせておくと屢〻ヴイタミンを與へたものと與へないものとでは非常な差を示します、殊に女子に於いてしかりです

（臨床上實驗の）

又登山競走選手の實驗は「疲勞」でも脚氣でも、或は外科の傷でもさうした場合にヴイタミンBをよく與へると非常に治りが早いと云ひ切めて來ました。しかしこれはたゞ治りが早いのではなく、ヴイタミンBを與へたものと與來つたものとを比較し、白米を食つたものにヴイタミンBを與へてその前後の狀態を調べたところが、白米では第一消化液が十分出ないのです、そこへヴイタミンBを與へると急に消化力が強くなつて來ます、又脚などゝ白米ばかり食べさせておくと屢〻ヴイタミンを與へたものと與へないものとでは非常な差を示します、殊に女子に於いてしかりです

（運動選手實驗）

例へば水泳の競漕選手に對する食事以上にヴイタミンBを與へると、之までにない非常によいタイムを出す、そしてやめると又出なくなるのです、又水泳のすんだあと脚、腫瘍の腫なども